

個別スーパービジョンのお誘い

私の「かかわり」
はこれでよかつたのかな

ソーシャルワーカーとして自信が
持てない

振り返りたいけど、どうすれば良いんだろ

PSWであれば、誰もが「私の『かかわり』はこれで良かったのか・・・」と悩み、迷いながら実践されていることと思います。

そんな悩みや迷いをじっくりと点検し、自身の「かかわり」を振り返り、見つめ直す機会が必要だと感じることはありませんか？



個別スーパービジョン(SV)をご活用ください！

対象

当会会員で、1年以上の経験を有するPSW

頻度

月1回、90分～120分程度（目安）
※頻度、回数、実施日時等は相談して決めます

場所

スーパーバイザー（SVR）、スーパーバイジー（SVE）
の都合の良い場所

費用

2,000円／回（SVRとの顔合わせの際の費用はかかりません）
※当会入会年数3年目までは1,000円

問い合わせ

「どんなことするの？」「少し話を聞いてみたい」といった場合でもOKです。
お気軽にご相談ください。（電話でもメールでも構いません）

※詳細な流れは裏面参照

スーパーバイザー

岩尾 貴 岡安 努
木谷 昌平 棚瀬 好康
寺西 里恵 吉岡 夏紀

※詳細は裏面

- ・ 個別スーパービジョンでは個別の事例を取り扱う場合があります。その場合、クライアントの同意を得てください。
- ・ できれば所属長にスーパービジョンを受けることの手続きを得てください（必須ではありません）。

担当：岡安 努（小松市矢田野町ミ30）
TEL：0761-44-5558 FAX：0761-44-7484
Mail：okayasu403@apricot.ocn.ne.jp

○利用までの流れ

お問合せ
お申込み

- まずはお気軽にご相談ください。
- 参加しようと思ったら、こちらから申込書をお送りしますので、必要なことをご記入ください。

SVRの調整

- SV委員会担当者がSVに関するご希望をお聴きし、SVRの調整をさせていただきます。

SVRとSVEとの
顔合わせ

- SVRが決まりましたらご連絡させていただきます。その後、SVRとSVEとの顔合わせの機会を設けます。SV委員会担当者も同席します。
- 顔合わせの機会では、SVに応募された動機等を基にSVの目的を確認し、目的に応じたSVの方法、頻度、回数、場所等について相談させていただきます。

契約

- 顔合わせの機会を確認し合った内容を基に、SVRが契約書を作成し、後日、改めて内容を確認していただき、契約を交わします。

スタート

- 契約を交わしたら、個別SVを開始です！
- 個別SVの期間中、不都合なこと等がございましたら、随時、SV委員会がご相談に応じます。

○スーパーバイザー紹介

岩尾 貴 (はるかぜワーク)



これまで、病院、行政で勤め、現在は就労Bやグループホーム等を運営する法人で実践しています。

日頃の業務の中で悩んでいることがあれば、気軽に相談していただければと思います。お互いに気づきを大切に、一緒に考え元気になるSVを目指したいと思います。

棚瀬 好康 (医王ヶ丘病院)



病院、グループホーム、相談支援事業所で30年ほど働いてきました。

日々の実践の中で、「どうしたらいいのだろうか」「成長したいな」と思う事が安心して話せる場にできればと思います。そして、自らの実践からの学びができる、そんなSVができればと思います。

岡安 努 (やたの生活支援センター)



今年で15年目になります。

グループホーム、就労継続A等で勤務し、現在は相談支援事業所で従事しています。

SVでお互いに元気が出る、力がわいてくる、そんな時間になればと思っています。

寺西 里恵



(金沢市障害者基幹相談支援センター)

わらにもすがる思いで、SVを求めSVRへ初めて連絡した日の緊張を今でも忘れません。心の深呼吸のようなほっとできるSVのひとつを一緒につくればと思います。

木谷 昌平 (七尾松原病院)



今年で16年目になりました。病院→相談→ケーキ屋(B型)で働いてきました。

自身の実践について、経験のあるPSWと話す機会って少なくありませんか？かかわりの点検の場、自分の考えを話す場として、SVを使ってもらえれば、と思っています。

吉岡 夏紀 (やたの生活支援センター)



SVを通して学んだことは、私がPSWとして成長するうえで大きな支えになっています。PSWとしてこれでいいのかなど悩んでいる方、一緒に実践を振り返り、ゆっくりと考えてみませんか？心を開いて語り合えるようなSVにできたらと思っています。